

みなとオアシス三原

Minato-Oasis Mihara



筆影山から見る雲海



三原港湾ビル

みなとオアシス三原運営委員会の事務局である「NPO法人みはらまちづくり兔っ兔(とっ)」が、船待ちをする旅客にカフェスペースを提供し、喫茶、手作りパン、菓子の販売をしています。
(販売・喫茶コーナー営業時間は、9:00~18:00。木曜定休。)



豪華客船の寄港時に糸崎岸壁でも同様のサービスの提供を行うこともあります。
また、三原港湾ビル内にてレンタサイクルの貸し出しが行われており、三原港から出るフェリーに乗せる事ができます。



○お問い合わせ：三原港湾ビル管理組合
○電話：0848-64-0520

三原内港東公園・三原城町公園

ミニ野外ステージなどがあり、地域の祭やイベント等で使用され、市民の憩いの場となっています。



三原内港西公園

筆影山を望むことができ、潮風を感じながらゆったりとした時間を過ごすことができます。



三原市営内港東駐車場

駐車場(有料216台)
年中無休・24時間営業
(5m未満に限る)
イベント時利用可



一般使用：1時間まで180円(以降30分ごと90円 午後10時~翌7時まで1時間ごと110円)
専用使用：月10,800円



レンタサイクルの貸出



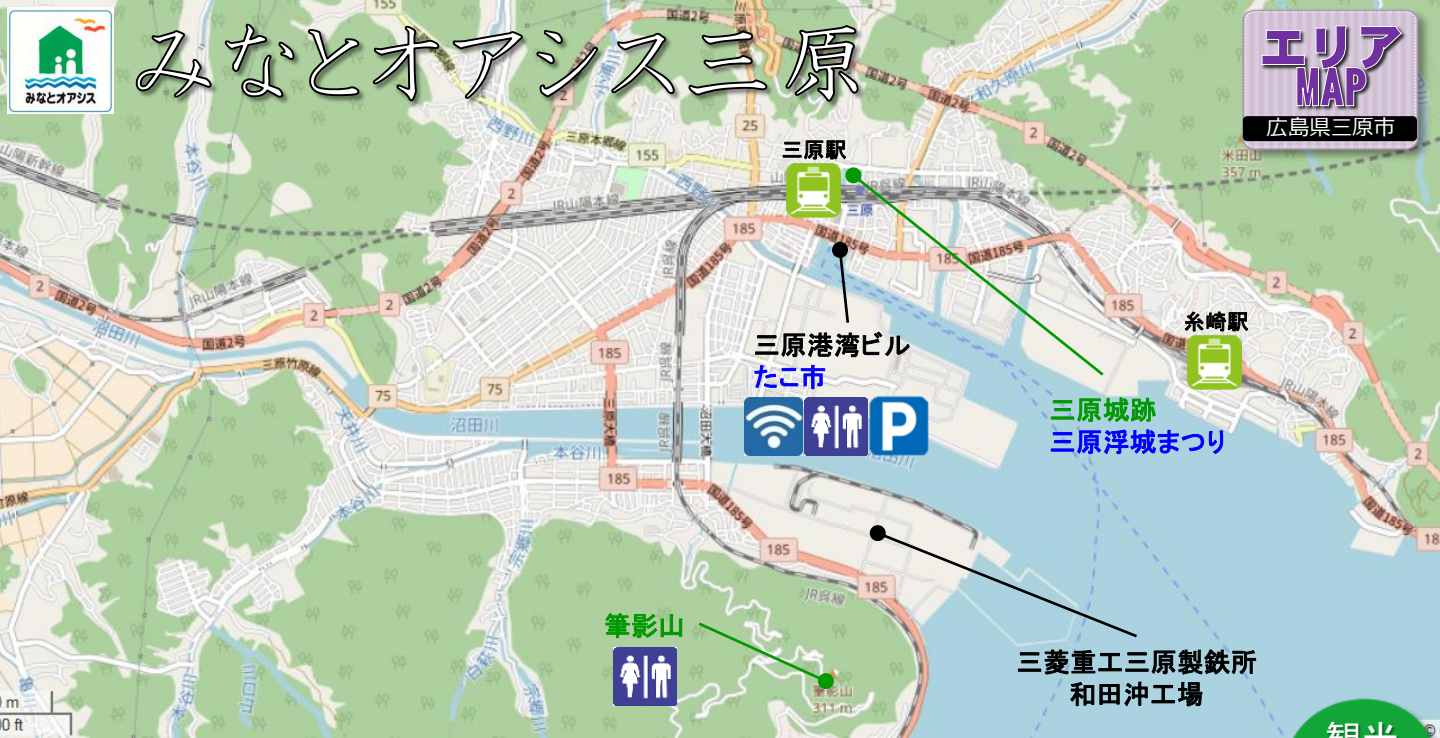
内港客船棧橋



みなとオアシス三原

エリアMAP

広島県三原市



三原城跡

筆影山



永禄10年(1567年)毛利元就の三男・小早川隆景によって建てはじめられたと伝わっています。満潮時には城の姿が海に浮かぶように見えたことから別名「浮城」とも呼ばれています。



瀬戸内海随一の多島美が見られる「筆影山」。1950年には瀬戸内海国立公園の一部にされています。海に映ると山の形が筆のように見えることから江戸時代後期の儒者・詩人であった頼山陽の命名であると言われています。



Seaグルメ たこ天井



三原の名物である「たこ」をもっとたくさんの人に知ってもらうため考案されたオリジナル丼。下味のんにくとタレの隠し味のわさびが美味しさのヒミツです。「おいしい！広島県」おいしいメニュー41品にも認定されています。



たこ市 (8月)



毎年8月上旬に三原港湾ビル横やっさ人形前東公園で行われる催し。タコのまち三原では、観光協会主催で、毎年タコへの感謝と三原の海の環境が守られるよう、関係者が集まりタコ供養をしています。この日にちなんで美味しく頂く意味で、活きたこ市をつつましく開催します。



〇お問い合わせ：
みなとオアシス三原運営委員会
〇電話：0848-63-5575

Seaグルメ 瀬戸内満喫かき塩ラーメン

あっさりなのにコク、ぷりぷりとした広島産かきにアオサとメカブを添えてかぶりつけば瀬戸内の海の香りのパラダイス。輪切りにして添えた瀬戸内産レモンがあっさりとした風味を引き立て、極め付けにしっかりとした歯ごたえの三原のたこをお口の中で躍らせると・・・そういうことか！！と納得の、これぞ瀬戸内の恵みを一杯に凝縮した瀬戸内満喫のラーメンじゃっ！
※イベント時のみ販売



浮城まつり (11月)

毎年11月に行われる、三原の代表的なまつり。神楽や和太鼓演奏、人気の産直朝市などが行われます。圧巻は、毎年恒例となった小早川甲冑部隊の旧城下練歩きです。約60人の武者行列で秋の三原を盛り上げます。



- 〇交通アクセス
 - ◇公共交通機関 JR三原駅より徒歩5分
 - ◇自家用車 三原久井ICより約20分 駐車場：普通車約216台(有料：三原市営内港東駐車場)

■みなとオアシスの運営者
みなとオアシス三原運営委員会
NPO法人「みなとまちづくり兔っ兔」(港湾協力団体)
電話：0848-63-5575